

「新しい時代を向かえて」

岳陽会関西支部

副会長 井上 洋（高校36回）

御堂筋の銀杏は葉を青々と空に広げ、新しい時代の幕開けを心待ちにしていたかの様に通りを彩っています。

昭和、平成を駆け抜けた我々にとって令和という新しい時代はどんなすばらしいことが待っているのか期待が増す今日この頃であります。

さて、我々関西支部におきましても、毎年会員各位また各支部のご支援を賜り岳陽同窓会の発展・繁栄のため活動を続けております。

支部役員も決して若手とは言えないベテランが支えている状況ではありますが、積極的にそして賑やかに活動を行っております。

その中で、1つ大きな課題としてあげるとすれば若手会員の支部活動への参画が急務であるという現実。我々としても関西在住の若い方々に総会・懇親会に参加して頂き伝統ある岳陽同窓会のすばらしさを知って頂けるよう活動を進めておりますが、まだまだ成果には至っておりません。

新しい時代に取り組むべきまさに宿題であります。改めて各支部の皆様方により一層のご協力・支援をお願い致します。

ところで、2019年冬に母校田川高校の新校舎が完成するとの事。

時代の転機となるであろう令和に完成した新しい校舎が希望に満ちた後輩のみなさんの新しい学び舎になり、今後急速に進む国際化や情報化に対応する柔軟な自己形成の場所になることを祈念しています。

また、時代が進むにつれて、自分の果たすべき義務よりも権利ばかり主張し、愚直にまじめに努力する事を軽んじる風潮が強くなっているようにも最近は感じています。

是非、田川高校の皆さんがこのような風潮を少しでも正していける人材に育って行って頂きたいと思います。

最後となりましたが、関西岳陽同窓会総会についてお知らせ致します。

開催日程ですが、令和元年9月21日（土）昨年同様大阪第一ホテル（大阪丸ビル）にて実施致します。昨年同様多くの同窓生の皆様にお会いできる事を役員一同楽しみにしております。